

令和7年10月19日執行

那須烏山市長選挙公報

～ 未来を動かすあなたの一票 ～

那須烏山市選挙管理委員会

プロフィール

昭和38年生まれ、烏山高校、専修大学法学部卒。烏山信用金庫勤務後、青木書店を経営。愛する我がまちの未来を不安に思つて、2018年から、平成30年に那須烏山市議会議員に初当選。2期目で副議長、議長に就任。南那須地区広域行政事務組合議会議員としても活動。妻と4人の子とも支えられ、親の介護も経験。消防団やPTAなど、地域に根差した活動を行い、見識を活かしながら、市民に身近な問題や本市が抱える閉塞感を解決するため、幅広く市政発展に尽力しています。中学校・高校の社会科教員免許に加え、防災士、初級障がい者スポーツ指導員、健康住宅アドバイザーの資格を有しています。座右の銘は「[Can]最好」。



青木としひさ
公式WEBサイト

<https://aokitoshihisa.com/>

那須烏山の未来を、あなたと共に拓く。

変革。未来へ!

進まなければ後退するこの時代に、この市を変えていくために

01 未来を拓け! 人が育つまち

人やモノが出会い、成長するため、観光、農業、企業誘致を改善して未来を担う関係人口を増やします。

02 新庁舎整備計画の再検討

整備案、文化複合施設、那須南病院やごみ処理施設の再建等を踏まえて市民の優先事項を第一に協議。

03 体育館へのエアコン早期設置

子どもたちの学習環境を改善し、災害時の避難所機能も強化。市民が安全に快適に学べるまちに。

04 烏山線に乗る理由を共創

日常の利用や沿線を活性化し、車内イベント、ラッピング車両の導入等、八溝観光圏を構築します。

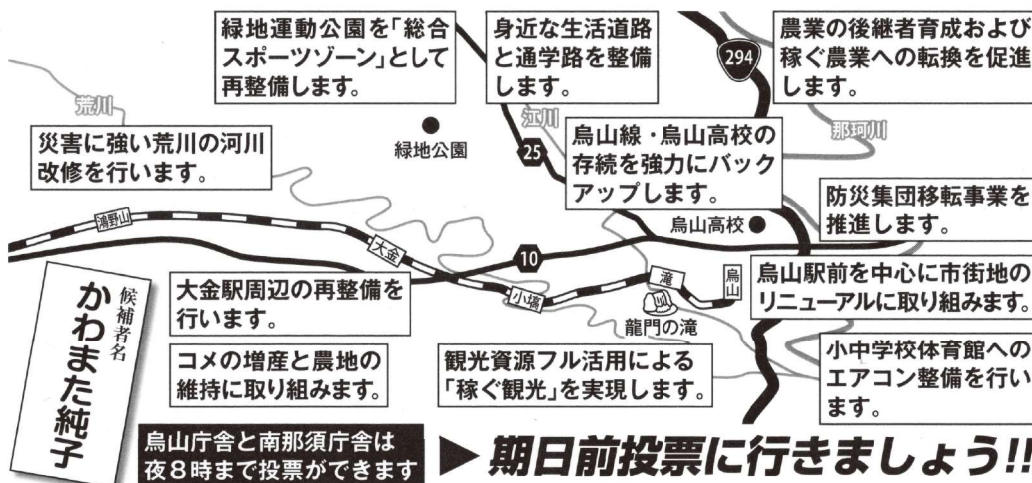


昭和三十八年七月二十日生 六十二歳

無所属
あおき
青木としひさ

Go! Go! かわまた純子 猛ダッシュ!!

かわまた純子は未来へ羽ばたく新たなまちづくりを実行します



無所属
かわまた純子
65歳

投票期間 10月13日(月)～10月19日(日)

期日前投票 13日(月)～18日(土)

当日投票 10月19日(日)

【投票時間】 午前8時30分～午後8時

【投票時間】 午前7時～午後6時

○開設場所はここからご覧ください。



○入場券に記載されている投票所で投票してください。
○投票日に投票できない方は、期日前投票を利用しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。

那須烏山市長選挙公報

～ 未来を動かすあなたの一票 ～

市民の皆さんとの11の約束

脱 消滅可能性自治体

① 建設費50億超ともいわれる 新庁舎の建設は当面凍結

50億超ともいわれる新庁舎の建設費を、今は地域活性化のために使うべきです。

② 道の駅を造ります

「地域の防災拠点」として、地域活性化のための第一歩としての「重要な拠点」として、地元農産物の販売や観光、憩いの場となる道の駅を烏山地区、南那須地区双方に設置準備ができた地区から造ります。

④ 企業の誘致や国の施設などを積極的に誘致します

⑤ 農業を守ります

⑥ 太陽光発電などの再生可能エネルギーに対する規制条例の制定

⑦ 市民の皆さんとの対話を大切にします

③ 自動運転バスを導入し、公共バスとして 運行します

現在、自動運転バスの運行は日本全国で始まっています。車社会の地方では高齢者運転の問題にも積極的に取り組んでいかなければなりません。

そのためには、スクールバスのバス停を軸に市内のスーパー、病院、駅などの主要な場所を網羅した公共交通の整備が必要であり、高齢者のみならず市民の皆さんが安心安全に移動できる手段として早急に導入します。

⑧ 第一子の保育料無償化

⑨ 公立学校の施設整備の充実

⑩ 烏山線でSuicaなどの交通系ICカード等を使えるようにします

⑪ 映画やテレビの撮影の誘致と観光促進

プロフィール

小川 雅幸（おがわ まさゆき）
昭和43年（1968年）12月29日
A型 56歳
旧烏山町興野にて父・理容師、
母・美容師のもとに生れる

- ・烏山みどり幼稚園卒園
- ・烏山町立興野小学校卒業
- ・烏山町立七合中学校卒業
- ・栃木県立烏山高校卒業
- ・拓殖大学政経学部政治学科卒業

民間企業を経て衆院議員米田建三の秘書となる
その後、衆院議員吉田六左工門、衆院議員西川公也、
元参議院議長伊達忠一などの秘書を務める

- ・元参議院議長秘書
- ・元エルヴィス・プレスリー・ファンクラブ副会長
- ・現在、公益社団法人国際経済交流協会政策室長（非常勤）



昭和四十三年十二月二十九日生 五十六歳

無所属
小川まさゆき

止まった8年、動かせるのはあなた。

1 市庁舎整備は「財源を生む装置」に

合併特例債と積立金を活かし、
毎年約1億円の利息収入を生む「まちの資産」へ

2 空き家を拠点に 地域の時間をつなぐ

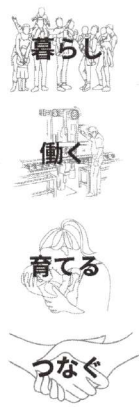
空き家を活かし、移住・企業誘致を進め、
地域のひとと仕事をつなげます。

3 若者に「帰っておいで」と言える街

子育てと仕事を両立できる仕組みを整え、
「ここで家族を育てたい」と思えるまちにします。

4 自然と文化を次世代へ

里山の風景や地域の文化を守るため、
無秩序な開発を防ぐ条例を整え、未来へつなぎます。



しがらみなく市民と未来へ
この町の自然、文化、人の温かさに支えられながら、
那須烏山の魅力を感じてきました。
けれど今、若者が減り、空き家が増え、
「できない理由」を並べる空気が広がっています。
それがこの8年でいっばんの問題です。
私は、誰もが誇りを持つて暮らし、
未来を語れる町を取り戻したい。
その一歩を、市民とともに踏み出します。



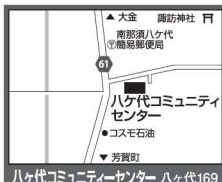
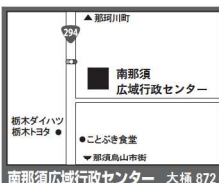
無所属
やぶuchi
豊



未来を語れる街へ。
SNSで活動情報を発信中！



那須烏山市 投票所のご案内



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。